

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス宙			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～	2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	16名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～	2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	TEACCHプログラムに沿って、一人ひとりの子どもに合った療育・支援活動を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの特性・発達に合わせたスケジュール・活動内容を提供している ・目で見て分かりやすいようにイラストや写真を用いたコミュニケーションツール等を使って視覚支援をしている ・子どもたちが自分の活動ややるべきことを理解しやすくするため、事業所内を明確に区分し、各エリアに異なる活動を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修会等へ参加し、職員の個々のスキルアップを図る ・職員間で意見交換や情報共有を行い、提供できる療育内容を増やす
2	同法人内に児童発達支援センター・放課後等デイサービス・相談支援事業所がある	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中等で同法人の放課後等デイサービスと合同行事を行い、他の児童との交流の場を設けている ・あづま児童発達支援センターを利用していた児童の情報共有を密に行っている ・様々な年齢・特性を持った児童の療育を見学したり、学んだりしている ・相談支援専門員と密に情報共有を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス宙・のぞみと事例検討会を行い、児童に充実した療育を提供することができるように努める
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域に開かれた事業運営を行うことが難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を保護する観点から、実施がされていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を保護できるように計画的に事前準備を行い、ボランティアの受け入れや地域を招いた行事の実施に向けて取り組んでいく
2	利用者の受け入れ対象が小学生から中学生までで、高校生まで受け入れを行っていない	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れの人数やスペース、提供できるサービスに限界がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・移行支援を計画的に行い、児童がスムーズに移行する事業所に通所できるように支援を行っていく
3			